

円払証券売買契約状況報告書  
( 年 月 日約定分)

財務大臣 豊  
(日本銀行経由)

報告年月日： \_\_\_\_\_  
報告者： \_\_\_\_\_  
代表者の氏名 \_\_\_\_\_  
所在地 \_\_\_\_\_  
責任者記名押印 \_\_\_\_\_  
又は署名 \_\_\_\_\_  
担当者の氏名(電話番号) \_\_\_\_\_

一般売買

(単位：百万円)

株 種 (中 長 期 等)	非 居 住 者 の 買 入 額					非 居 住 者 の 売 却 額					純 買 入 額	備 考
	当 月 中	翌 月 中	翌々月中	そ の 他	計	当 月 中	翌 月 中	翌々月中	そ の 他	計		
国 債												
金 融 債												
建 外 債												
そ の 他												
計												
政 府 短 期 証 券												
コ ー ン ン ヶ ル ・ ハ ー バ ー												
そ の 他												
【短期】												

条件付売買 (現先売買)

(単位：百万円)

非居住者の買現先	非居住者の売現先
〃	〃

- (記入要領)
- 「責任者記名押印又は署名」欄には、報告の提出について捺権された者が記名押印又は署名すること。
  - 「一般売買」欄には、円払証券(外国為替及び外国貿易法第6条第1項第12号に規定する外貨証券以外の証券をいう。)の受渡決済を伴う売買契約(条件付売買を除く。)の締結の日(有価証券先物取引、有価証券の売買に係る有価証券オプション取引、有価証券先物取引又は有価証券の売買に係る有価証券店頭オプション取引)については、円払証券の受渡決済を行うことが確定した日)の当該契約の状況を記入すること。
  - 「短期」欄には原契約期間が1年以内のものを記入し、「中長期」欄には原契約期間が1年を超えるものを記入すること。
  - 「短期」欄には原契約期間が1年以内のものを記入し、「中長期」欄には原契約期間が1年を超えるものを記入すること。
  - 報告対象の日において、元本の償還金の受領があった場合は、当該償還金額を各区分に応じ、「非居住者の売却額」欄にかっこ書(外書)すること。

(日本工業規格 A 4)

付 表

円払証券売買契約状況報告書（大口取引分）

（ 年 月 日約定分）

債券等 [該当分に○]  
株 式 [債券等、株式ごとに別業とすること]

報告者の名称 \_\_\_\_\_

	投資家名 (国籍)	金 額	銘 柄	受 渡 日
非 居 住 者 の 買 入		百万円		年 月 日
非 居 住 者 の 売 却				
償 還				

- (記入要領)
- 1 報告書の対象となる取引のうち、同一銘柄の売買金額が<sup>3</sup>、債券等にあっては10億円以上のもの及び株式にあっては2億円以上のものについて、記入すること。
  - 2 債券等にあっては、当該債券等の受渡決済を伴う売買契約（条件付売買を除く。）の締結の日（有価証券先物取引、有価証券の売買に係る有価証券オプション取引、有価証券先渡取引又は有価証券の売買に係る有価証券店頭オプション取引については、当該債券等の受渡決済を行うことが確定した日）の当該契約の状況を記入すること。
  - 3 上記様式に記入することができない場合は、日本工業規格 A 4 の用紙により上記事項の順序に従って記入するか、別紙を添付して差し支えない。

(日本工業規格 A 4)